

関西学院大学新聞

2016年10月21日 第828号



発行 関西学院大学新聞編集部
 〒662-0891 西宮市上ヶ原1番町1-155
 関西学院大学新学生会館3F
 電話：(0798) 51-1181
 E-mail: kgpress2009@yahoo.co.jp

一人ひとりが新月の光に照らされて さらなる進化を遂げた新月祭2016

今年も、本学三キャンパスで新月祭2016が開催される。神戸三田キャンパスでは10月22日(土)と23日(日)、西宮上ヶ原キャンパスでは11月3日(祝)から6日(日)、西宮聖和キャンパスでは11月12日(土)と13日(日)という日程だ。

関西学院大学新月祭2016実行委員会の委員長を務める村上和希さん(経・3)は、大学祭を全関学生を取り込んだものにし、また一人でも多くの人に来てほしいとの思いから、従来と比べ様々な変革を行った。

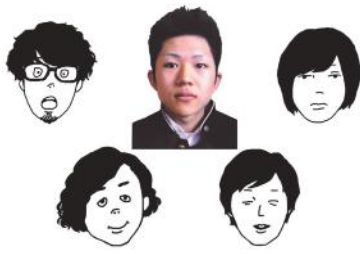
その一つが「スローガン」である。今までは実行委員会が決めていたが、今年は公募制をとった。また、「スローガン」という言葉には方向性

を決めるという意味があるため、今年は名称を「キャッチコピー」に変更し、学生主体でより柔軟に創りあげていく姿勢を示した。今年の新月祭2016のキャッチコピーは「ヒカリ。この月は僕らを輝かせる」である。本学のシンボルでもある「月」が、企画する人や出演する人、一人ひとりにスポットを当て、輝かせてくれるというものだ。当日行われるイベント自体



トークショーに出演予定の玉木宏さん

にも変更点がある。まず、上ヶ原キャンパスでは今年もトークショーが開催される。出演者は俳優の玉木宏さん。総務放送局によるMCとのフリートークとなる。また、毎年最終日に行われ一番の盛り上がりを見せる、アーティストによる音楽ライブは、今までと比べ時間が早くなる。今年の出演者は、メンバー全員が本学の卒業生というロックバンド「キュウソノコカミ」である。ライブの前座も、今までの実行委員会の委員長によるものと違い、今年もF M 802のDJで、本学文学部



音楽ライブに出演予定のキュウソノコカミ



卒業生(2010年卒)の鬼頭由芽さんが務める。

さらに、関学生によるファッションショーも今年初めて行われる。テーマは「個性」。出演者が私服でランウェイを歩く一般部門と、仮装でランウェイを歩く仮装部門があり、27人が出演する予定だ。この他にも、お笑い芸人を呼んで行うお笑いライブや、部活動やサークルによる模擬店など、数多くのイベントが各キャンパスで開催される。村上さんは、「関学生はもちろん、他大学の人も、一般の人も、どんな人にも『行きたい』と思ってもらえるような大学祭にしたい」と話す。例年と比べ、さらに進化した新月祭2016。楽しめること間違いなしだ。

勇気を出して声あげて ハラスメント相談センター 今年度より開設

今年度より本学に設置された、ハラスメント相談センターについてご存知だろうか。

西宮上ヶ原キャンパス本部棟2階にある同センターでは、セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント、アルコール・ハラスメントといったキャンパス内外で起こりうるあらゆるハラスメントのほか、若者にとって身

- 2面 KGニュース
- 3面 日進月歩
- 「連載」追跡!! S.G.U
- 4,5面 関学の七不思議
- 6面 教授の背中 お店探し隊
- 7面 連載記事
- 8面 YOUは何しに関学へ?

NPO法人NAAH (http://www.naah.jp) から派遣された、ハラスメント対応とプライバシー管理のエキスパートだ。また、相談内容によっては女性相談員を希望することもでき、同NPO法人理事の御興久美子さんが対応してくれる。御興さんは「たとえ解決まで時間がかかっても、その間不安な気持ちにならないようしっかりサポートするので、構えず安心して相談に来てほしい」と訴えた。最後に杉村さんは、ハラスメントをなくすために重要なこととして、防止の取り組みや啓発活動を挙げ「研修を行うこともできるので、学生団体の代表者などはぜひ相談に来てハラスメントへの関心を高めてほしい」と呼びかけた。

日付	イベント	時間	場所
神戸三田キャンパス			
10月22日(土)~23日(日)	アカデミック・ラボ	22日 12:40~16:30 23日 10:00~14:30	アカデミックコモンズ アクティブラーニングゾーン
10月22日(土)~23日(日)	模擬店カップ2016 (投票)	22日 12:40~17:20 23日 10:00~13:00	アカデミックコモンズ前 広場特設テント/ランパス 記念礼拝堂前特設テント
	模擬店カップ2016 (審査・結果発表)	23日 15:00~16:00	アカデミックコモンズ前 広場特設ステージ (雨天時:第三厚生棟 特設ステージ)
10月22日(土)~23日(日)	さんだわくわくの森	22日 12:40~16:30 23日 10:00~16:30	正門横芝生 (雨天時:神戸三田 キャンパス体育館)
10月23日(日)	ロザンの課外授業(勉強する前に) ~芸人×勉強~	13:30~14:50	VI号館101号教室
西宮上ヶ原キャンパス			
11月3日(祝)	関学イルミネーションLIVE ~月夜に煌めく海のメロディー~	17:20~18:30	中央芝生 (雨天中止の可能性有)
11月3日(祝)~5日(土)	模擬店グランプリ ~モギテンブノイチ~ (予選)	3日 12:40~17:20	西宮上ヶ原キャンパス 図書館前特設テント
		4日 10:00~17:20	
		5日 10:00~11:30	
11月4日(金)	K.G.AWARD'16 ~everything is possible~	14:00~16:15	中央講堂 (125周年記念講堂)
		16:30~17:10	学生会館ホール
11月4日(金)	K.G.Festival Collection ~I am...	16:30~17:10	中央講堂 (125周年記念講堂)
11月5日(土)	玉木宏 トークショー	14:00~15:00	中央芝生
11月6日(日)	FMS02 (ROCK KIDS 802 SPECIAL LIVE! 聖! 聖! 聖!) キュウソノコカミLIVE 2016 ~Welcom Home! KG vibration!!~	15:45~17:15	中央芝生
西宮聖和キャンパス			
11月12日(土)	わくわくフェスティバル2016 (ステージ発表)	13:30~16:00	1号館横ステージ (雨天時:山川記念館)
11月12日(土)~13日(日)	わくわくフェスティバル2016 (作品展示)	12日 12:40~17:00	山川記念館前芝生 (雨天時:山川記念館)
		13日 10:00~17:00	
11月12日(土)~13日(日)	にこっとらんど	12日 12:40~17:00	西宮聖和キャンパス 図書館前芝生 (雨天時:6号館生協 2階学生ラウンジ/ 5号館1階ロビー)
		13日 10:00~17:00	
11月13日(日)	喜笑典結 ~祭を彩る笑顔の花~	17:10~18:10	西宮聖和キャンパス 体育館 2Fアリーナ

8月4日の夜、神宮球場は満員の観客が歌う東京音頭につつまれた。昨年のセ・リーグ覇者、ヤクルトスワローズは苦しい状況にあった。優勝を支えた主力選手陣は退団や相次ぐ怪我によりチームを離れ、リーグ最下位に転落していたのだ。悪夢の中、今年絶好調の広島打線を6回無失点に抑え、神宮のマウンドへ勝ち投手として舞い戻ったのは由規(本名:佐藤由規)投手である。仙台育英高で甲子園に出場、プロ3年目の2010年には当時の日本人最速となる161キロを叩き出し、スワローズの将来のエースとして期待されてきた。しかし、翌年のシーズン終盤、投手の財産、選手生命そのものである右肩の故障により一軍登録を抹消。右肩の手術に挑むが、リハビリの繰り返しで一軍の登板がないまま4年が経過、球団は由規投手を育成契約に降格した。ゼロからの再スタート、「もう一度神宮で」と、どんなときも諦めたことがなかったという。一軍マウンドに戻るためだけ、自慢の速球を捨て、変化球主体の投球スタイルに変えた。球団は5年間も投げていない選手を戦力外にしなかった。スワローズファンはいつまでも待ち続けた。誰もが希望を捨てなかった。不屈の魂で5年ぶりの復帰を果たした。由規の力投でスワローズは最下位を脱出した。5年間を支え続けた球団、ファンのために、由規は強い意思でマウンドに立ち、全力で右腕を振り抜く。



観客と生む一体感

文化総部軽音楽部 オープンキャンパスライブ

8月6日と7日に行われたオープンキャンパスの2日間、本学西宮上ヶ原キャンパスの食堂BIG MAMA横ブラザにて文化総部軽音楽部による

来場者には、部員によって飲み物やうちわが配られるという熱中症対策が行われた。

毎年行われるオープンキャンパスライブではあるが、大学生を対象に行う普段のライブとはまた違った緊張感が生まれる。屋外でのライブのため、重い機材を外へ運び出し、天候も気にしなければならなかった。また、本番までの練習について塚本さんは、「当日までに1

受験生の心突き動かす

一組のバンドにつき大体5、6回集まっていた。熱が入ってしまい、朝から晩まで練習が続いたこともあった」と話す。

ライブ1日目は2組、2日目は3組のバンドが演奏を行った。ライブの後に行ったアンケートでは、主に高校生から「音楽をしてみたい」という感想が多く寄せられた。これに対し、塚本さんは「自分たちの演奏が高校生に良い影響を与えることが



大盛況のライブの様子

それぞれの個性光る

文化総部書道部学外展

8月23日から28日に、西宮市立北口ギャラリーで文化総部書道部の学外展が開催された。

学外展は毎年この時期に行われており、2、3年生はコンクールに向け半年をかけて制作した作品を展示する。また、1年生にとっては初めての、3年生にとつては初めての、3年生にとつては自分たちの代が主体となつて開催する最後の展覧会という側面もある。今年度は、1年生から4年生までの部員33名と賛助作品として無償で作品を提供した本学卒業生17名が作品を出展した。この学外展には定まったテーマは存在せず、流派に関係なく個人個人が思い思いの作品を制作する。そのため、隷書が多い年や楷書の多い年といったように年度によって雰囲気や趣が違ってくる。訪れた人には「すごい」、「若

いの書道に親しんでくれてうれしい」というように好評で、中には作品ごとに講評をする人もいるという。全体作品では、部長の古林歩美さん(法・3)の出身地である島根県に関連した作品を作りたいとの思いから、日本の神話に登場する神々の名前を題材に作品を制作することになった。同じテーマの作品であっても一人ずつ書体が異なり、個性が出るところが魅力だ。

学外展全体を振り返って古林さんは「作品を仕上げる上で大変だったことは、まずは最初の作品決め。スランプに陥って、もう一

息の壁が越えられないこともあり、苦労した」と述べた。また、これからについて「入部直後の1年生がコンクール、学外展を通して目覚ましい成長を遂げており、1年生の成長に期待を寄せている」と語った。

書道部は、今後、11月の新月祭の学内展で作品を展示する。部員たちのこれからの活躍に期待だ。



部員の日頃の成果が表れた作品が並び

復興への大きな第二步

第2回 熊本地震現地ボランティア活動

半年前に発生した熊本地震を、あなたは覚えていらっしゃるだろうか。報道では耳にしなくなつて久しいが、被災者支援はまだまだ続いている。夏休みの初頭の8月3日から7日までの4日間、ボランティア支援室の元で第2回ボランティア活動が行われた。活動場所は第1回と同じく熊本県益城町の総合体育館だ。



足湯中のマッサージの様子

参加した学生の一人は「よそ者である自分たちが活動することで、被災者の方々の外向きの顔としか接することができず、本当に信頼関係を築くことが出来たか分からないという悩みがある。また、今回から子どもを預かる活動を始めたが、保護者の方の身体的な助けにはなつたかもしれないが、自分の子どもを初見の見知らぬ学生に預ける不安による精神的な負担があったかもしれない。ボランティアとはどのような活動があるべきか、町だけでなく被災者の方の心も復興させるために何が出来るかを考え、行動し続けたい」と語った。

また、ボランティア支援室は、注意点や前回の活動のダイジェスト、益城町の現状の写真を載せたしおりを今回から作成し、ボランティアへの正しい意識を持つてもらえるよう注力したそうだ。しかし、募集の開始が遅くなつて

しまし、参加したくてもスケジュールが合わず参加できない学生が多かった。今後は広報の機会も増やし、参加定員も増やしていく予定だという。本学の活動に対し、現地の方からは「関学生の方々は支援や子どもとの遊びを『やっぴあ』ではなく『一緒にやる』という姿勢で活動してくださる。是非また来てほしい」と、高評価を頂いている。

本学が被災地の復興に協力するには、被災者と関学生の互いの信頼関係が不可欠だ。ボランティアに対する間違っ

た意識を持ったまま活動に参加すると、その考えは行動や態度にじみ出てしまう。そうなると、今までの活動参加者が積み上げてきた信頼関係を壊してしまうだろう。Mastery for Service. のスクールモットーの元、関学生として、なにより人として誇りある行動をしよう。

KG KENKETSU

冬の献血週間

11月28日(月)~12月2日(金)
@西宮上ヶ原キャンパス
宗教総部 献血実行委員会

論説 日進月歩

『違法活動を許すな ～日本政府・国民は毅然とした態度を～』

閣諸島に居住していたことを示す記録はなく、明代や清代に中国が国家として領有を主張していたことを明らかにできるような記録も存在しない。一方、日本側にもこの時期において領有を示すような歴史的文獻は存在しない。つまり、近代に至るまで尖閣諸島は、いずれの国も領有しない「無主の地」ということになる。

中国の「暴走」が止まらない。8月に入ってから連日のように中国海警局（日本でいう海上保安庁。以下海保）をはじめとする船舶による日本への挑発行為が続いている。10日には中国公船10隻に加え、200隻を超える中国漁船が尖閣諸島周辺の接続水域（領海の外側に設けられたもので、陸地から24海里の範囲で沿岸国が設定する水域のこと）を航行。その後も領海侵入を続けている。断じて許してはならない行為だ。

この問題を論じるにあたって、まずは尖閣諸島を取り巻く歴史を説明しなければならぬ。尖閣諸島の存在は日本も中国も古代から認識しており、中国の明代や清代の文獻にも登場する。また、当時の琉球王国（現在の沖縄県）は中国と朝貢貿易を行っており、中国の使節が琉球国王の代わりにより往來する際には、航路の中間に位置していた尖閣諸島は海路の目標とされていた。

この当時、中国側の文獻には尖閣諸島の領有を主張し始めたのは1971年である。そして、その背景にあるのが1969年に東シナ海から黄海にかけて、石油をはじめとする海洋資源が多く存在するという国連アジア極東経済委員会からの調査報告である。当時、中国は「尖閣諸島は日本が日清戦争時に不当に奪い取った」と主張したが、これは笑止千万である。日清戦争終結後に日本は清国（当時）と下関条約を結び、台湾・澎湖列島の割譲を決めたが（1）その範囲に尖閣諸島は含まれていない（2）日本が尖閣諸島の領有を宣言したのは下関条約の交渉を始める2か月前であった（3）条約の交渉時、清国は尖閣諸島について一切触れていなかった（4）のである。さらに、太平洋戦争後も中国が領有を主張するまでは20年以上の空白があり、その間中国で発行された地図には尖閣諸島は中国領の外に描かれていない。

このように、歴史的経緯や20世紀以降の国際法の観点から尖閣諸島が日本固有の領土であることは明白であり、米国や英国といった諸外国もこれを支持している。だが、こうした国際世論の流れの中にも中国は頑としてそれを認めようとしない。中国の人民日報はかつて「釣魚島（尖閣諸島の中国名）が日本のもではない4つの理由」と題した記事を掲載している。その中では（1）日本の統治権を認めない1951年のサンフランシスコ講和条約が不法な条約である（2）尖閣は沖縄に属する（3）沖縄はかつての中国の藩属国で、日本に属さない（4）ポツダム宣言の

日本の版図に沖縄、尖閣は含まれていないことを挙げて、もはやこれらの理由は言いがかりに等しい。2012年に日本が尖閣諸島の国有化を宣言して以降、中国による挑発行為は海上だけでなく、空の上にも及んでいく。航空自衛隊那覇基地からのスクランブル（緊急発進）の回数は年を追うごとに増加の一途をたどっており、今年の6月には中国機が警戒中の自衛隊機に正面から向き合い、飛行を継続したという事象も起きていた。これは「ミサイルを打つ準備が出来ている」ことを示すもので、中国機による事実上の攻撃動作を意味する。これに対して自衛隊機は回避動作を行ったが中国機はこれを追尾、命からがら危機を脱したことが7月1日付の産経新聞で報じられている。日本の領土・領海・領空を守る自衛隊・海保の置かれている現場は、極度の緊張を強いられ、危機がすぐそこにあるという現状を私たちはしっかりと認識する必要がある。

しかし、悲しいことに世の中にはとんでもなく浮世離れした議論をする人も存在する。7月の参議院選挙の際、共産党の藤野保史政策委員長が「軍事費が初めて5兆円を超えた。人を殺すための予算でなく、人を支えて育てる予算を優先させていくべきだ」と発言して、辞任に追い込まれたがこれは当然である。同党は綱領に「自衛隊の解散」を掲げ、沖縄からの米軍基地撤去まで主張しているが、一体国民の生命と安全をどうやって守るつもりなのか。果

たして自らの身を挺して守ってくれるのだろうか。対案なき批判ほど空しいものはない。現在も安全保障に関わる法整備の是非が問われており、市民団体などからは「憲法改悪を許さない」、「戦争法案をなくせ」といった声が多く上がっているが、それはただの「現実逃避」である。現実には南の海の安全は脅かされている。それはつまり、日本の領土に危機が迫っているという事である。自国の領土を守ることは、相手国の侵略とは違い、世界的にも認められている正当な行為である。それを否定するというのはいったいどういう見なのか。見識を疑わざるを得ない。

戦争は誰も望まない。これは揺るぎのない事実である。しかし、備えがなければ否応なしに争いに巻き込まれる。これも事実である。この現実から目を背けてはならない。毅然とした態度、そして未来を見据えた対応が望まれる。

まず、SGU構想は大学の国際競争力を高めるために、国から多額の財政援助を受けるが、その資金は主に留学生の増加・学生の英語力醸成など、本学全体のグローバル化推進のために利用される。この「グローバル化」というのも、あらかじめ数値として目標設定がなされている。本学の場合、2013年に900人であった外国からの留学生を2023年に1500人に、同じく900人であった日本からの留学生を2700人にそれぞれ増加させるといえるのである。これに向けて本学は、外国人留学生を受け入れるための寮を増やし、語学堪能な日本人学生によるサポートグループを創設したりするなどの改革を行ってきた。また、日本人留学生増加については、各人の語学力や目的に合わせた多種多様な留学プランを用意するなどした。こうした施策

は現在十全に機能しており、外国人留学生の受け入れ人数に関しては、3年毎の段階的な目標人数を突破する見通しだ。英語教育に関しても改革が進められている。必修英語について、SGU構想による制度改革により既存の「インテンスイブ・イングリッシュ」に加え、「スプリング・インテンスイブ・イングリッシュ」のクラスが設置された。これにより1回生の春学期から英語ネイティブ教員による集中的な英語の授業を受けることができるようになった。

関学生にも馴染みの深いTOEICやTOEFLのための支援も進んでいる。中でもTOEFLのスコアは海外の協定校に留学した際、留学先で卒業単位を取得するために重要である。本学ではTOEFLに向けたワンポイントセミナーを開講したり、模擬試験の費用を無料にしたりしている。これによって、力試のために高額な出費をせず済むうえ、協定校の中には模擬試験の点数で単位認定の判断をする大学もあるため、学生に優しいシステムである。さて、ここまではSGU構想によって推進される本学の教育改革について、英語教育や留学生といったグローバル化の側面について紹介してきたが、これに加えて特筆すべき動きとして「ハンズオン・ランニングセンター」の開設がある。これは来年4月から本格的に始動するものであり、詳細については次号での説明となるが、端的に言うならば「インターンシップやフィールドワーク等、実社会で実践的に学ぶプログラムの拡充」を目指す組織である。授業が英語であろうと日本語であろうと、学んだことや研究したことを海外や国内の過疎地域などで実践することによって、より実感のある学習体験が可能となる。たとえば、過疎化や少子高齢化といった典型的な日本の問題が、海外の研究成果によって解消されるかもしれない。

もし大学における学びが「日本語」とカタゴライズされたものだけに留まっていたら、解決できるかもしれない問題が、言語というただ一つの壁のために、数年後、数十年後まで私たちが苦しめることになるかもしれない。もちろん、逆も然りである。大袈裟なたとえ話と思われるかもしれないが、グローバル化を受け入れないというのはそういうことである。学びにおける言語の違いという壁を取り払い、それぞれのテーマ毎により広い視野を持って、知識や思考力を生かして社会に貢献する、「Mastery for Service」の理念を体現した未来のリーダーを育成するため、そのツールとして本学はSGU構想を取り入れ、改革を進めている。

SGU構想によって、本学から世界への扉はより大きく開かれていく。「このような素晴らしい機会を用意しているのだから、ぜひチャレンジしてほしい」、豊島さんは熱く語った。あなたのチャレンジ精神がいま問われている。

追跡!! SGU 第10回

そもそもSGUって何?



たして自らの身を挺して守ってくれるのだろうか。対案なき批判ほど空しいものはない。現在も安全保障に関わる法整備の是非が問われており、市民団体などからは「憲法改悪を許さない」、「戦争法案をなくせ」といった声が多く上がっているが、それはただの「現実逃避」である。現実には南の海の安全は脅かされている。それはつまり、日本の領土に危機が迫っているという事である。自国の領土を守ることは、相手国の侵略とは違い、世界的にも認められている正当な行為である。それを否定するというのはいったいどういう見なのか。見識を疑わざるを得ない。

まず、SGU構想は大学の国際競争力を高めるために、国から多額の財政援助を受けるが、その資金は主に留学生の増加・学生の英語力醸成など、本学全体のグローバル化推進のために利用される。この「グローバル化」というのも、あらかじめ数値として目標設定がなされている。本学の場合、2013年に900人であった外国からの留学生を2023年に1500人に、同じく900人であった日本からの留学生を2700人にそれぞれ増加させるといえるのである。これに向けて本学は、外国人留学生を受け入れるための寮を増やし、語学堪能な日本人学生によるサポートグループを創設したりするなどの改革を行ってきた。また、日本人留学生増加については、各人の語学力や目的に合わせた多種多様な留学プランを用意するなどした。こうした施策

は現在十全に機能しており、外国人留学生の受け入れ人数に関しては、3年毎の段階的な目標人数を突破する見通しだ。英語教育に関しても改革が進められている。必修英語について、SGU構想による制度改革により既存の「インテンスイブ・イングリッシュ」に加え、「スプリング・インテンスイブ・イングリッシュ」のクラスが設置された。これにより1回生の春学期から英語ネイティブ教員による集中的な英語の授業を受けることができるようになった。

関学生にも馴染みの深いTOEICやTOEFLのための支援も進んでいる。中でもTOEFLのスコアは海外の協定校に留学した際、留学先で卒業単位を取得するために重要である。本学ではTOEFLに向けたワンポイントセミナーを開講したり、模擬試験の費用を無料にしたりしている。これによって、力試のために高額な出費をせず済むうえ、協定校の中には模擬試験の点数で単位認定の判断をする大学もあるため、学生に優しいシステムである。さて、ここまではSGU構想によって推進される本学の教育改革について、英語教育や留学生といったグローバル化の側面について紹介してきたが、これに加えて特筆すべき動きとして「ハンズオン・ランニングセンター」の開設がある。これは来年4月から本格的に始動するものであり、詳細については次号での説明となるが、端的に言うならば「インターンシップやフィールドワーク等、実社会で実践的に学ぶプログラムの拡充」を目指す組織である。授業が英語であろうと日本語であろうと、学んだことや研究したことを海外や国内の過疎地域などで実践することによって、より実感のある学習体験が可能となる。たとえば、過疎化や少子高齢化といった典型的な日本の問題が、海外の研究成果によって解消されるかもしれない。

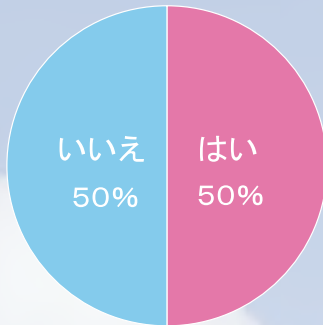
もし大学における学びが「日本語」とカタゴライズされたものだけに留まっていたら、解決できるかもしれない問題が、言語というただ一つの壁のために、数年後、数十年後まで私たちが苦しめることになるかもしれない。もちろん、逆も然りである。大袈裟なたとえ話と思われるかもしれないが、グローバル化を受け入れないというのはそういうことである。学びにおける言語の違いという壁を取り払い、それぞれのテーマ毎により広い視野を持って、知識や思考力を生かして社会に貢献する、「Mastery for Service」の理念を体現した未来のリーダーを育成するため、そのツールとして本学はSGU構想を取り入れ、改革を進めている。

SGU構想によって、本学から世界への扉はより大きく開かれていく。「このような素晴らしい機会を用意しているのだから、ぜひチャレンジしてほしい」、豊島さんは熱く語った。あなたのチャレンジ精神がいま問われている。

彼氏が彼女ができれば 彼女ができない!?

生の七夕までに彼氏が彼女ができない。果たしてこの噂は本で緊急アンケートを敢行し、「はい」と「いいえ」がちょう

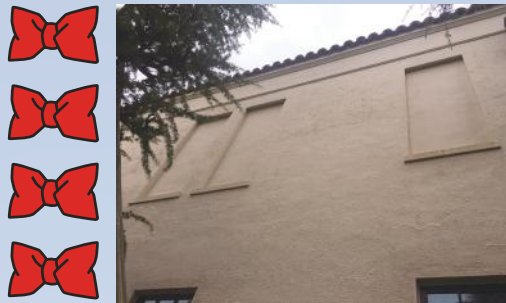
関学生の2人に1人が、1回生がいけない寂しい大学生活を送るのではないだろうか。確かに、るといえる。しかし、彼氏が彼女がいけない人が2人に1人いるということは、未来の彼氏彼女候補がまだたくさんいるということだ。関学生の全校生徒は約2万人。男女比は男子が約52%、女子が約48%であるから、その半分とすると男子は約5,200人、女子は約4,800人が、彼氏が彼女がいけないことになる。世界が明るく見えてくるではないか。



検証結果は、1回生の七夕までに恋人ができれば、その後の大学生活でも恋人ができない可能性が50%というものだった。この結果をどう受け止めるかはあなた次第。この七不思議に打ち勝ち、1人でも多くの関学生が幸せを掴むことを祈っている。

七不思議その③

経済学部棟に1箇所だけ コンクリートで埋められた 窓がある!?



噂のコンクリート窓

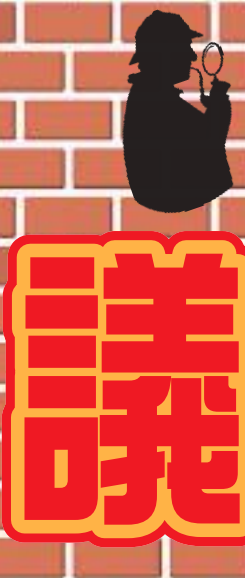
皆さんは、経済学部のとある場所の2階の窓がコンクリートで埋められているのをご存じだろうか。日くつきの窓だと不気味に思っている人も多いのではないだろうか。今回その謎を探るべく、総務・施設管理部の頃安さんと日本設計の浜正さんにお話を伺ってきた。

結論から言うと、頃安さん曰く噂の窓は実はもともと窓ではなかったそうだ。あたかもそこに窓があるかのように、コンクリートで設計されたのである。なぜそのようなことが行われたのだろうか。

時は昭和4年に遡る。当時、現経済学部の建物は、高等商業学部としてウィリアム・メレル・ヴォーリズによって建築された。当時の設計図を見たところ、1階は窓を設置する設計がされているのに対し、2階はされていないのだと頃安さんは話す。また、その窓がある面には黒板があったという事実も、そこに窓はなかったことの裏付けになるだろう。

そして、ヴォーリズが窓に見えるような設計をしたのは、外観への配慮だったのである。1階にだけ窓があるより2階にも窓があるかのような設計をしたほうが美しく見えるのを想像するのは容易いだろう。

以上が経済学部のコンクリート窓の真相である。本学には他にもそんな場所がいくつかあるらしい。皆さんも見つけてみてはいかがだろうか。



1回生の七夕までに彼氏が彼女ができないと、大学生の間は彼氏が彼女がずっとできない。入学早々このような噂を聞いて、愕然とした学生は少なくないのではないだろうか。本学には他にも様々な噂がある。「1日に3人の神学部生に会うと、その日は幸せになれる」「経済学部のとある場所にコンクリートで固められた謎の窓がある」などもそのうちのひとつだろう。皆さんも、いくつか耳にしたことがあるのではないだろうか。

しかし、本学に関する様々な噂の中には、本当かどうか分からないものもある。今回、そんな数々の噂を関学七不思議と題し、謎を解明しようとする新聞総務部員が調査に乗り出した。今回は、その調査結果を報告しようと思う。果たして、本学の七不思議の真相はいかに……。

七不思議その⑥

関学生は2日に1度 交通事故に遭っている!?

日頃、自転車や原付で通学する学生も多いだろう。そんな中「関学生は2日に1回交通事故にあっている」という噂が学内で広まっているのをご存じだろうか?この噂が本当かどうか、学生課の担当者に聞いてみた。まず、この噂が本当かどうかを聞いてみたところ「そのような事実は確認できていない」ということであった。ちなみに西宮警察署の調べでは、同署管内において2015年に関学生が巻き込まれたもしくは巻き込んだ人身事故の件数は72件、一方三田キャンパスの管轄である三田警察署の調べでは、人身事故19件、物損事故83件の計102件とのことであった。



関学生の通学を脅かす「事故」の実態とは

2日に1回というのは少々誇張表現であったものの、関学生が関わる交通事故の件数は多い。本学では毎年、全学生に向けて配布している「関学生必携 関学生が注意すべきこと」というパンフレットで交通マナーの啓発をしているほか、警察の方を交えて行われる交通安全講習会を主催している。担当者は「交通ルールを守り通学することは、自分の身を危険から守ることはもちろん、自分が加害者になってしまう危険からも守ることにつながる。特に通学の際は視野を広く持ち、周囲の状況を確認しながら通学してほしい。また、他の関学生や地域住民の方々に対し、通行の妨げになったり、夜間に大声を出しながら歩いたりといった迷惑行為も避けてもらいたい」と関学生に向けて話した。

皆さんも通学の際は周りに気を付け、加害者にも被害者にもならないように安全なキャンパスライフを送ってほしい。

本を延滞し続ける に通知書が届く!?

一度は大学図書館の図書や資料を借りあるだろう。それらを返さずに延滞しに通知書が届くという噂がある。本当かめるため、大学図書館に突撃した。職員の方によると、延滞者にはまずの職員の方にも返却しない場合は直接電いう。そして、その後も返却がされないままの図書のリストが書かれた者の自宅に郵送しているという。返却延滞者全員に送るもので、年に2回決に行っている。員の方が準備している様子は、大学図Twitterでも紹介され、反響が大きかった「七不思議でもなんでもなく、定期的ぎている図書館資料をまだお持ちの方かに返却してくださいね」と職員の方とがわかった。借りた本は期限を守りしよう。

【ほんだくんからのお願い】本日、図書館資料を延滞している方を対象に督促状を発送します。ドキッとした方、あなたのご自宅にまだいるほんだくんをお早めに図書館まで、送り届けてください。 (ほんだくんは関学図書館に住む本の妖精です)

関西学院大学図書館に返信
反響があったツイート



「関学七不思議」。いかがであったでしょうか?皆さんが聞いたことのある噂も多く含まれていたのではないだろうか?ところでお分りかもしれないが、この紙面では6個しか「不思議」が検証されていない。「七不思議」なのに一つ足りないではないかと憤慨される方もいるかもしれない。実は七不思議は7個すべて見つけてしまうと死んでしまうという「噂」があるため、今回は担当者の安全を考慮して「泣く泣く」調査を打ち切った。7個目を検証するかどうかは読者のみなさん一人一人にお任せしたいと思う。なお、検証した結果何が起きたとしても私共では一切責任を取らないのであしからず。

七不思議その①

1日に3人の神学部生に会うとその日は幸せになれる!?

「1日に3人の神学部生に会うとその日は幸せになれる」。

関学生ならこのような噂を一度は耳にしたことがあるのではないだろうか。この噂の真相を確かめようと、実際に3人の神学部の方にお会いしてきた。協力してくださったのは、3回生の江見かのんさん、山本万富華さん、幾野すみれさんだ。江見さんは笑顔で「神学部の学生数は全関学生の1%にも達しないんです。そんな私たちと1日に3人も会えたら、それは単純に運がいい日ですよ!」と語る。

確かにそのとおりかもしれないと思いながら私はその後1日を過ごした。

すると、中国語の授業で1回も当てられなかったり、雨が降っていたのに私が外を歩くとときは小雨になっていたり、些細なことながらも幸せを感じることができたのだ。さらにその日はもともと約束していたことではあるが、中学校の同級生たちと会って晩ご飯を食べるという出来事もあった。その日は幸せに過ごすことができたのだ。

あくまで私個人の体験ではあるが、神学部生に3人会うと幸せになれるのではないと思う。皆さんも1日に3人の神学部生に出会うことができれば、その日は素敵な1日を過ごすことができるかもしれない。



取材に応じてくれた神学部の方々

七不思議その②

1回生の七夕までに大学4年間は彼氏が

本学に伝わる恐ろしい七不思議の一つ「1回生に伝わる恐ろしい七不思議の一つ「1回生の七夕までに大学4年間は彼氏が」

きなければ、大学4年間は彼氏彼女ができたのだろうか。新聞編集部では、Twitter関学生延べ497人から回答を得た。その結果は、ど50%ずつというものだった。

この結果をみなさんはどう受け止めるだろうか。のうちに彼氏彼女ができないと、その後も恋人ることになる……と悲観的に捉える人も多いの数字だけ見ると厳しい現実を叩きつけられてい



七不思議その④

生協「言わせて聞かせて」の回答者は誰!?

全国の大学生協の職員に衝撃をもたらした「生協の白石さん」(2005年発行)という本がある。東京農工大学の生協職員である白石さんが学生から寄せられたユニークな投稿に答えていく様子を収めた本であるが、本学にもユニークな投稿に答える「白石さん」がいる。生協専務理事の高橋秀行さんだ。皆さんが目にする「言わせて聞かせて」カードに寄せられる、商品と関係のない投稿に向き合っている。

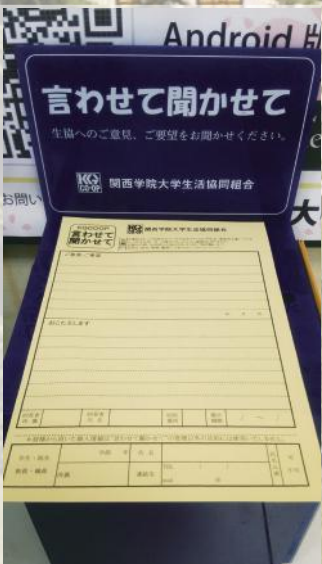
以前は商品とは関係ない投稿には「お控えください」という回答をしていた生協であったが、白石さんの影響により「商品とは関係のない投稿でもきっと意味のあるものだろう」という考えが生まれたという。当時から各店舗で集められたカードは、一旦全て高橋さんの下に集められてから各担当部署へと送られていたため、商品と関係ない投稿については高橋さんが答える流れが生まれたようだ。

「返事にはウイットを効かせるのがポイント」と話した高橋さんは、実際に「『1日1日を大切に』するために『Today』という原付に乗り始めました」という投稿には「私は生協を良くしていく指揮棒を振るべく『タクト』を購入したいと思います」と答えるなど、実際の回答も工夫が凝らされている。

一方で高橋さんによると、人の容姿を馬鹿にしたり、下品な内容を書いたりした投稿も少なくなく、そうした内容の投稿には回答しないケースもあるようだ。

このカードの主目的はあくまでも「お店への要望」だ。要望を受けて改善された事例も多、この裏には多くの生協職員の目に見えない努力があることも忘れてはいけない。

「生協の高橋さん」は今日も、予想外の角度から来る投稿に対してウイットを効かせた回答をするべくカードに向き合っている。



ユーモアが光る生協の「言わせて聞かせて」

関学の七不思議

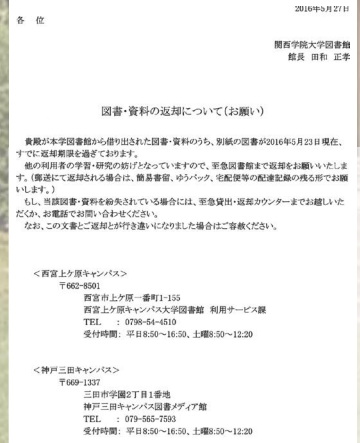
七不思議その⑤

大学図書館の家

関学生なら続けたら、家かどうかを大学図書館メールで報告を掛ける場合、返却催促状を延滞期限を過ぎためられた時期催促状を職書館の公式という。

にお送りしているものです(笑) 返却期限が過は、次に借りたい人が借りられないので、速から言葉をいただいた。検証の結果、催促状は実際に送られていること返却し、みんなが快適に利用できる図書館に

延滞者に送る通知書



2016年9月27日
関西学院大学図書館
館長 田和 正孝

図書・資料の返却について(お願い)

貴館が本学図書館から借り出した図書・資料のうち、別紙の図書が2016年9月23日現在、すでに返却期限を過ぎています。他の利用者の学習・研究の妨げとなっていますので、至急返却まで返却をお願いします。(催状にて返却される場合は、簡易書留、ゆうパック、宅急便等の配達記録の残る形でお願いたします。)

もし、当該図書・資料を紛失されている場合には、至急貸出・返却カウンターまでお越しください。お電話でお問い合わせください。

なお、この文書にご返信と併せてお送りした場合はご返信ください。

以下

<西宮上ヶ原キャンパス>
〒662-8501
西宮市上ヶ原一丁目1-155
西宮上ヶ原キャンパス図書館 利用サービス課
TEL: 079-665-4410
受付時間: 平日8:50~16:50、土曜8:50~12:20

<神戸三田キャンパス>
〒659-1337
三田市学園2丁目1番地
神戸三田キャンパス図書館メディア課
TEL: 079-665-7533
受付時間: 平日8:50~16:50、土曜8:50~12:20



教授の足音

山本雅代

国際学部 教授

今回はバイリンガリズムを研究している国際学部の山本雅代教授取材した。バイリンガリズムとは、「2つの言語が交叉するとき、個人レベルで、また社会レベルで生じる言語についての諸経験や諸事情」のこととされ、社会言語学、脳科学、心理学、教育学や言語学など様々な分野から研究されている。言語政策の面からいえば、この学問は政治学の観点からも見ることができ、非常に研究範囲が広い学問である。その中で、山本教授は社会言語学を中心に研究しているが、現在は、異なった母語を持つ親の元、生まれたときから二つの言語に接する機会を持つ子ども達の研究を行っている。

教授は、大学生時代に一番熱中したのとしてサッカー観戦を挙げた。当時、サッカーにはアマチュアチームしかなく、注目度も現在と比較すると低かった。サッカーに携わるアルバイトを求めて、今の日本サッカー協会の前身である蹴球協会の門を叩き、見事念願の仕事を手に入れた。学生時代から、団体に自分を売り込むといった行動力の高さを見せ、型にはまらず自由に自身の熱中できるものに没頭していたようである。このように、趣味の面は充実していたが、学問面への興味は薄かったという。教授は、人が注目していない

日本のバイリンガル研究に光を

のこそ興味をわき、そこに楽しみを見出す性格である。サッカーへの興味にしても、プロチームの誕生と同時に世間の注目度が上がり、それと反比例するように自身の関心度は下がっていったとのことである。バイリンガリズムという学問を選択した理由にも、興味深いということと共に、サッカーに熱中したときと似たような部分があった。海外では注目度も高く、多くの研究があり日本では、バイリンガル自体に興味を持っていない人は多い。しかし、それは英語教育という観点からであり、バイリンガリズムを学問として研究している研究者は少ない。そこに、教授は魅力を感じ研究していくことの意義を見出したのだという。自分が研究することによって、多くの人が何かを知ることになれば嬉しい」と語る。

教授は、社会に決められた型にはめられ縛られることはつまらなく、縛られることで視野が狭くなり自分の世界が広がるチャンスが無くなってしまふことはもったいないという。そのため、学生たちにも「自由であれ、そして自分らしくあるように」とエールを送った。しかし、学生としてやるべきことは忘れないようにとも付け加えた。

やまもと まさよ

- 1974年3月 獨協大学外国語学部英語学科卒業（文学士）
- 1981年8月 米国・ハワイ大学大学院 English as a Second Language 修士課程修了
- 2000年6月 国際基督教大学大学院教育学研究科博士後期課程修了
- 2003年4月 関西学院大学大学院言語コミュニケーション文化研究科前期課程（Mマル号）・後期課程指導教授（Dマル号）
- 2010年4月 関西学院大学国際学部教授

☆基本情報☆

- ・住所：兵庫県西宮市松籟荘8-14-102
- ・アクセス：阪急甲東園駅西口徒歩2分
- ・営業時間：11:00-19:00
(早めに閉店することあり)
- ・定休日：日曜不定休
(不定期でプリフィックスランチを開催。詳細はFacebookをご覧ください)
- ・TEL：0798-51-7747
- ・Facebook：
<https://www.facebook.com/ucafearigatou/>

4名以上で夜の予約可能
不定期で料理教室開催。
開催はFacebookでお知らせします。



美味しそうな惣菜が並ぶ店内



かぼちゃプリン (470円)

今回いただいたのは Deli set (1300円) と、かぼちゃプリン (470円)。Deli set は3品の中から1品選べるメイン、おすすめの惣菜一品、玄米・白米・玄米と白米の半々から選べるご飯、サラダ、スープ、ドリンク付きという贅沢さである。メイン料理で特に人気なのは豆腐春巻だ。豆腐春巻はその名の通り、たっぷりの豆腐が包まれており、今までの春巻の概念が覆される。豆腐と一緒に包まれた大豆とカニカマが彩りと味のアクセントになっている。惣菜は調理による栄養素の喪失を防ぐ調理器具を使用しているため、素材本来の甘みを感じられる。お米にもこだわりのあり「幻のお米」と呼ばれる高根県奥出雲の仁多米を使用している。また、かぼちゃプリン、手間暇かけた工程を経て提供される。程よくかぼ

ちゃの繊維が感じられ、優しい甘さが口に広がる。異さんは「口から入るもので体ができる。皆さんに良い食生活を送ってほしい。このカフェが少しでもその助けになれば嬉しい」とお店に込めた思いを語った。

惣菜のテイクアウトも可能で、平日限定で学生ランチ(800円)も提供されている。オーナーの「知恵」と「思い」が詰まった「Ucafe」にぜひ足を運んでみてはいかがだろうか。



『Good Luck』

アレックス・ロペラ フェルナンド・トリアス・デ・ベス 田内志文 訳



運と幸運がまったく別物であることをあなたは知っているだろうか。確かに運はそう巡ってくるものではないし、

主人公のマックスは、公園のベンチで幼馴染のジムと54年ぶりに再会した。マックスは、祖父から教わった「魅惑の森」の物語を、仕事も財産もすべてを失ったジムに聞かせた。

「魅惑の森」に到着したノットとシドは、地面に詳しいノーム王や湖の女王、森の主セコイア、石の母ストーンに話を聞きに行くが、皆に「魔法のクローパーはこの森には生えない」と言われる。しかし、同じ様な返答をされてもノットはひたすら魔法のクローパーのありかを探し、何となく、シドはなぜ魔法のクローパーがこの森には生えないのか理由を聞き出し、後に2人は違う行動に出る。それぞれがとった行動の末、

魔法のクローパーは果たして見つかるのか。そして、この話を語るマックスと、聞き入るジムの身にいったい何が起きるのだろうか。

この本を読んだ後、あなたは偶然を待つだけでは駄目だと気づき、すぐに行動したくなるだろう。このことは本の中で語られている「欲するばかりでは幸運を手に入れることはできない。幸運を呼び込むための1つの鍵は、人に手をさしのべられる広い心」という言葉にも表れており、本書を通じて人に手を差し伸べられる広い心が生まれることだろう。この本を読んで、あなたも、偶然巡ってくる運を待つだけではなく、幸運を自分の手で掴みとろう。

おすすめのお店探し隊!

vol.8.

「Ucafe」



ナチュラルなイメージの店構え

第8回目となる「おすすめのお店探し隊」では、素材にこだわったヘルシーメニューが満載の「Ucafe」を紹介する。

このお店は、薬剤師の資格を持つオーナーの巽清美さんが、自身の知識を生かしたメニューが特徴だ。また、巽

んは自ら無農薬野菜の栽培もしており、お店の料理には自家製の野菜も使われている。店内は、フランスに留学していた巽さんの娘さんがインテリアをデザインしたという。フランスを舞台にした映像作品のロケ地として使用されるほど異国情味が漂う。

メニューのほとんどは、日替わりで7種類ほど作られる惣菜を選べるものだ。

今回いただいたのは Deli set (1300円) と、かぼちゃプリン (470円)。Deli set は3品の中から1品選べるメイン、おすすめの惣菜一品、玄米・白米・玄米と白米の半々から選べるご飯、サラダ、スープ、ドリンク付きという贅沢さである。メイン料理で特に人気なのは豆腐春巻だ。豆腐春巻はその名の通り、たっぷりの豆腐が包まれており、今までの春巻の概念が覆される。豆腐と一緒に包まれた大豆とカニカマが彩りと味のアクセントになっている。惣菜は調理による栄養素の喪失を防ぐ調理器具を使用しているため、素材本来の甘みを感じられる。お米にもこだわりのあり「幻のお米」と呼ばれる高根県奥出雲の仁多米を使用している。また、かぼちゃプリン、手間暇かけた工程を経て提供される。程よくかぼ



Deli set (1300円)



K.G. studio

今回のK.G.studioはタイムスリップとK.G. PEOPLEです。タイムスリップでは神戸新聞社に勤める増井哲夫さんに、K.G. PEOPLEでは人との出会いを本にした加藤雄太さんに話を聞きました。

K.G. PEOPLE

#20.

加藤 雄太さん (経・3)



加藤さんファーストブック
『HAZIME-MASHITE』

折角堂、トンカ書店、1003、ブ
ラネットEarth、関西学院大学上ヶ
原、三田キャンパス生協にて好評発
売中!!
※Instagramアカウント@hazime
_mashite_からも注文可能

道行く見知らぬ人に「はじ
めまして」と声をかけ、何気
ない会話をします。そこで出
会った人との話を文字にし、
写真とともに一冊の本を作っ
た加藤雄太さん(経・3)に
話を聞いた。

もともと人と話すことが好
きだという加藤さん。多くの
人と話していくうちに、この
活動を通して人のストーリー

テラーになりたいという思い
が生まれ始めたという。また
自身がサッカー部だった高校
時代から日記をつけ続けてい
ることもあり、2015年5
月、自分の文章で本を作るこ
とを決意した。

本を作る上での費用を得る
ため、加藤さんはクラウドファ
ンディングを行った。クラウ
ドファンディングとは、ウェブ

「HAZIME-MASHITE」を出版した。
加藤さんは「この活動をし
ていると、自分が話しかけな
ければ多分この先、出会わな
かったであろう人と仲良くな
り、食事に行くなどの交流を
経て、次第に自分の活動を応
援してくれるようになること
がすごく嬉しい」と話す。
今後、もっと人の価値観に
ついて触れてみたいと考え

上自分の思いや、やりたい
ことなどを書き込み、それを
見て共感を得た不特定多数の
人が投資をする、というシス
テムだ。それにより、期限内
で自身の目標額を超える投資
があり、自費出版にて今年6
月に神戸で出会った人たちの
話を中心とした本『HAZIME
-MASHITE』を出版した。

「もっとみんな優しくなれ
ばいいのに」と話す加藤さん
の本からは、人が初対面の人
だからこそ話すことのできる
本音や伝えたいことが刻まれ
ていて、温かい気持ちにさせ
てくれる愛で溢れている。
今後は、海外進出も視野に
入れている加藤さんの道行く
人に話しかける『HAZIME-
MASHITE』の活動に期待だ。

少年はネオンの中をスキップで駆け回った。夜空はあいに
く曇り、星はおろか、月さえも見えない。人工の明かり
ばかりが輝く街は、仮装をした人々であふれかえっていた。
「あの世は、僕のもの」
大人たちのけたたましい笑い声が響く中、少年は歌った。
地面にはたくさんのお菓子が散らばっている。そのうちの
一つを、彼はつま先で蹴り上げた。そのまま、いたずらを放棄
した人々の間をすり抜けていく。
自分がどこから来たかわからないのに、少年はそんなこ
と気に留めず、ただ高揚していた。街を包む光も、少年の
肌をくすぐるくらいで、怖くはない。
「この世も、僕のもの」
見ると、あちこちで上機嫌で駆ける子供たちが同じ歌を歌っ
ている。まるで世界を手にして踊っているようだ。それなの
に大人たちは、はしゃぐ子供たちを無視し、おかしな格好で
酒を酌み交わしている。
気が付いた少年は不思議がった。それから、びたりと足を
止めた。
「世界は、僕のもの」
一つ、少年はそれだけつぶやいて歌うこともやめた。する
と突然あたりの光が滲み始めた。視界の端が点滅し、少年は
まぶしくて目を閉じた。しばらくしてから薄目を開けると、
大通りからつながる広場の中心、寂しそうに置かれた闇が浮
かび上がっていた。
闇に気を取られていたら、嘘の裏までオレンジ色の光が蝕
んで来て、少年は焦った。このままでは飲み込まれてしま
うことを本能的に知った彼は、救いを求めて暗い方へ走った。
そこは光の届かない、静かな場所だった。しかし先客がいた。
汚らしい衣服を身にまとった、大人の男。ベンチに座ったそ
の男は、開いた両足の間で手を組み、うなだれていた。背後
には、少年の目からしても、絶望が見えた。
「おじさん」
しかし無邪気な少年は、臆することもなく声を掛けた。
「そこで何をしてるの？」
少年を見上げた男の顔はとても疲れていた。痩せ細り、眼
球は落ち込み、頬はこけていた。男は、唾液が糸を引くその
唇を、重苦しそうに動かした。
「お前たちが光に慣れたらよかったから、俺がこんなことをする
ハメになったんだ」
男の言っている意味が分からず、少年は首を傾げた。それ
を見て、心の内に同情と諦観が湧いた男は、嘲るように笑った。
「でも、きつとお前たちに罪はない。俺はそう思う」
ゆっくと懐に手を入れた男。取り出したのは、カブをく
りぬいて作られた提灯だった。まだ明かりは灯っていない。
「悪く思わないでくれ」
見えない合図で、提灯から勢いよく放たれた光は、刹那の
間、街の輪郭を眩ました。男の周りに闇が戻ったとき、少年
の姿はなくなっていた。さっきまで歌を歌っていた子供たち
も、もうどこにも見当たらなかつた。
残ったのは、文明の光と、冷たくて下品な笑い声だけだった。
「罪深いのは、人間の光だろう」
提灯の明かり、そして闇とともに、一人の男——ジャックは、
狭間の中に消えていった。

タイムスリップ 第15回 増井 哲夫さん (91年卒)



増井 哲夫 (ますい・てつお)

1967年生まれ。尼崎市出
身。1987年に関西学院大学社
会学部に入学、1991年に卒
業。1992年に読売新聞社に入
社。2006年に退社し、ベネッ
セに入社。翌年に退社し、神
戸新聞社に入社。現在、子ど
も新聞「週刊まなびー」と教
育を担当している。

きた私を温かく迎えてくれ、
一緒に震災の記憶をたどるよ
うな取材でした。
今は子ども新聞「週刊まな
びー」のデスクをしています。
子どもたちにもっとニュース
に興味を持ってもらえるよう
な紙面づくりを目指していま
す。そして今後も、遺族取材
は続けていきます。犠牲者の
数に比べれば、これまでに私
たちが伝えることのできたの
は、ほんのわずかにすぎない
のですから。

「ジャック・ウイズ・ザ・ダーク
——或る男の憂鬱」
田部 ゆるか

今回取材したのは、神戸新聞
社報道デスク(子ども新聞週
刊まなびー・教育担当)の増
井哲夫さん。学生時代の思い出
や現在の職場にいたるまでの経
緯について熱く語った。
私がライフワークとしてい
るのは、阪神・淡路大震災に
関する取材、とりわけ遺族へ
の取材です。
大学では、国際関係に興味
を持っていたことからアメリ
カの社会問題を卒業論文の
テーマとし、映画やテレビド
ラマにどう反映されているか
を調べました。そうした中で
身近な社会問題について多く
の人に知ってほしいと考える
ようになり、読売新聞社に就

職しました。
初任地の高知県で、修学旅
行中の高校生らが犠牲になっ
た上海列車事故(1988年)
の遺族を取材しました。その
ときに感じた遺族の無念、大
切な人を亡くし、そこから歩
みだそうとする姿を伝えるこ
とが、同じような経験をした
あるいは、経験する人たちが
その周囲にいる人たちの一助
になればと考えるようになり
ました。以来、震災取材班で
遺族の取材をしたり、病気で
子どもを亡くした親たちのゲ
リーフケアや小児がんの子ど
もたちの学校復帰に関する連
載をしたりしました。その後、
教育担当となったことがきつ

「あのころボクたちは」と
当たり前ですが、震災報道
以外にも伝えなければならな
いことはたくさんあります。
私は日々の業務をこなしながら
震災遺族のリサーチを続け
ました。子どものころに震災
を体験した遺児らに話を聞い
た「あのころボクたちは」と

取材をお願いし、同期生や友
人らにも連絡を取りました。
結果的に3人の下宿生につい
て紹介。震災で恋人を亡くし
た女性も取材を受けた後、今
のパートナーの大切さを見つ
めなおすきっかけになった
と、教えてくれました。ほか
の遺族も、被災地からやって

関学は自分の学科や専攻に
とらわれず、さまざまなこと
が学べる大学だと思います。
必要な単位を取ること大切
ですが、自分が調べたいと思
うことのための時間を頑張っ
て作ってみてください。そう
した学びの中で見いだしたこ
とは、自分の人生をより豊か
に、そして楽しくしてくれる
はずですよ。

就活にも 負けない!

大学図書館



夏季休暇中でも人々の行き交う大学図書館のエントランスで出会ったのは中村祐太さん(文・4)です。彼は就職活動に欠かせない卒業見込証明書を発行するために大学図書館までやってきたそうです。夏季休暇真っ只中で30度を超す猛暑が続きますが、卒業後の進路を決める大切な就職活動なので暑さに負けず頑張っていますね。

旧学生会館ポケットママ前のベンチで出会ったのは阪井歴さん(法・4)、高橋一生さん(総・3)、前田遥さん(商・4)です。三人は文化総部軽音楽部に所属し、この日は午後から行われる練習のために打ち合わせをしていました。軽音楽部は12月はじめの定期演奏会に向けて少しずつ準備を進めているそうなので、期待しましょう。



軽音に捧げる 最後の夏

旧学生会館

長いようで短かった夏休みはもう終わってしまいましたが、皆さんは夏休みをどのように過ごされたでしょうか。アルバイトやサークル活動、留学、ボランティアと人によって様々だろう。そんな中、授業もないのにキャンパスへ来ていた学生にはどのような目的があったのか。西宮上ヶ原キャンパスの各所で取材してみた。

夏休み企画

YOUは何しに開学へ?

Why did you come to K.G.?

ゼミの仲間と共に

H号館 ラーニングcommons



H号館のラーニングcommonsで出会ったのは中江裕さん(経・3)と白澤すみれさん(経・3)の二人です。二人は経済学部ゼミの話し合いをしていました。研究についての話や夏合宿の相談を一緒にしていたそうです。ラーニングcommonsは夏季休暇も冷房が効いていて、勉強や話し合いに最適といえます。まさに頑張る学生の強い味方です。

勝利を目指せ! 秋のリーグ戦

旧学生会館前広場

旧学生会館前の広場で出会ったのは体育会サッカー部所属の石本大祐さん(商・4)です。グラウンドでの練習で肌が真っ黒に日焼けして、まさに健康的なアスリートといった風貌ですね。サッカー部は関西学生サッカーリーグの秋の試合に備えて日々練習に励んでおり、この夏季休暇も石川県へ遠征を行うなど夏に負けない熱意に溢れています。この日も午後からの練習があるので、昼食で英気を養っていました。



編集 後記

このように長期休暇中にもかかわらず、多くの学生がキャンパスを訪れていた。一方で、キャンパス内には学生以外の人々の姿も多く見受けられた。特に昼時の食堂では、他校の学生や親子連れで賑わっていた。様々な人々が、様々な目的でキャンパスに集まっていたのである。今回の取材では、結果的に3、4年生への取材が中心となってしまうが、1、2年生の動向も気になるところだ。最後になりましたが、今回取材にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

開学神戸三田キャンパスから一番近い教習所

● 取得できる車種 ●

- 大型車・中型車・普通車(AT/MT)・
- 大型二輪車(AT/MT)・普通二輪車(AT/MT)

お申込みは、大学生協サービスカウンターにて受付できます。



SANDA AUTOMOBIL SCHOOL

兵庫県公安委員会指定



三田自動車学院

三田市志手原1147-1 TEL:079-562-2995
E-mail:sanda-as@poppy.ocn.ne.jp HP:www.sas-menkyokaiden.com



三田自動車学院携帯用HP QRコード